

ロシア連邦のプーチン大統領へ抗議書を郵送

～ロシアによるウクライナ侵攻に抗議～

河 内 長 野 市

令和 4 年 3 月 1 日

島田智明河内長野市長は、ロシアが2月24日にウクライナに軍事侵攻したことに対し、3月1日、ロシア連邦のウラジーミル・プーチン大統領に宛てた抗議書を駐日ロシア連邦大使館に郵送した。

抗議書の中で島田市長は、プーチン大統領が核兵器の使用を示唆する発言をしたことに対し、「非核平和宣言都市である本市は、あらゆる国のあらゆる核兵器も拒否し、全世界に核兵器の廃絶を強く訴えているところであり、このような行為、発言には強い憤りを覚えます」とし、「核兵器が使用されることは、決してあってはなりません。対話による緊張緩和を進め、一刻も早い平和的解決に向けた努力を強く求めます」と、プーチン大統領に対し強く抗議する姿勢を示した。

添付書類

別紙① 抗議書「ロシアによるウクライナ侵攻について」

別紙② 「非核平和都市宣言」に関する決議

問い合わせ 河内長野市総合政策部人権推進課 (☎0721-53-1111)